

「思いやる心」

2019年度 社会開発室
副理事長 中谷 純也

先人たちが、築きあげて来た、この尾道を受け継ぎ、未来へと、どの様に渡していくのか、我々は深く考えなければなりません。

ただ過去からをそのまま伝えていけばよいので無く、現代にあった変化も必要です。

青年会議所とは、本来どのような姿勢、行動が必要なのか、また現代にあった青年会議所活動を、今一度考え、行動し、そして、我々の魅力を地域に発信をして、我々青年会議所が地域の方々に必要とされる、そんな団体であるべきだと考えます。

またこの時代に同じ青年会議所メンバーとして、一緒に行動するのであれば、色々なメンバーと話をし、思いを共有しながら、一丸となって活動を進める事により、より強固な青年会議所になるのです。

自らが考え行動を起こし、相手の事を考えながら活動をしよう。

誰かがやっているから、それに従えばいいと言う事でなく、自らの意思を持って行動しよう。

一人一人がENGINEとなり、活動をし、大きな波を起こそう。